

正誤表「平成20、21年度中期目標の達成状況報告書」

長崎大学

	頁数	大項目・中項目・計画番号	該当欄・行数等	誤	正
1	報告書 9 頁	研究・研究水準及び研究の成果等に関する目標・計画 2-5	実施状況欄・上から 1 行目	19年度に比べ	<u>平成19年度</u> に比べ
2	報告書 1 5 頁	「改善を要する点」についての改善状況・最下段	改善状況欄・上から 2 行目, 3 行目	<u>平成17年</u> に比し	<u>平成17年度</u> に比し

正誤表「学部・研究科等の現況調査表」

長崎大学

	学部・研究科等	水準	頁数・行数等	誤	正
1	教育学研究科教職実践専攻	教育	13-7・資料1-9 上から2行目, 3行目	受けて	受け手
2	国際健康開発研究科	教育	14-10・上から 8行目	資料2-5:PCMワークショップ 日程と修了証書	資料2-5:PCMワークショップ 日程と修了証書
3	国際健康開発研究科	教育	14-10・上から 10行目	(中級)の受講 <u>終了</u> は履歴上	(中級)の受講 <u>修了</u> は履歴上
4	国際健康開発研究科	教育	14-10・下から 5行目	<u>プ</u> リゼンテーション、ディ ベート、アカデミック・ライ ティングを学んでいる。	<u>プ</u> レゼンテーション、ディ ベート、アカデミック・ライ ティングを学んでいる。
5	国際健康開発研究科	教育	14-10・資料2- 5・上から1行目	資料2-5:PCMワークッ <u>ッ</u> ショ ップ日程と修了証書	資料2-5:PCMワークショッ ップ日程と修了証書
6	国際健康開発研究科	教育	14-12・下から 3行目	特別講義、PCMワークッ <u>ッ</u> ショ ップなど、種々の補講を行って いる。	特別講義、PCMワークショッ ップなど、種々の補講を行って いる。
7	国際健康開発研究科	教育	14-17・資料4- 2・上から6行 目	出典:長期インターンシッ プ-ケニア、UNICEFガリッサ オ-事務所-報告書	出典:長期インターンシッ プ-ケニア、UNICEFガリッサ 事務所-報告書
8	国際健康開発研究科	研究	12-2・上から3 行目	「教育研究の両面で世界の トップレベルを目指して、	「教育、研究の両面で世界の トップレベルを目指して、
9	国際健康開発研究科	研究	12-2・上から4 行目	教育研究の更なる高度化、個 性化を図る」	教育・研究の更なる高度化、 個性化を図る」
10	国際健康開発研究科	研究	12-2・上から5 行目, 6行目	「大学で創造する知的財産と 人的物的資源を活用し、国際 連携を通して教育研究成果の 社会への還元を <u>促進</u> する」	「大学で創造する知的財産と 人的・物的資源を活用し、国 際的連携を通して教育・研究 成果の社会への還元を <u>推進</u> する」

	学部・研究科等	水準	頁数・行数等	誤	正
11	国際健康開発研究科	研究	12-2・下から11行目	③チェルノブイリ原発事故にともなう内部被爆健康調査	③チェルノブイリ原発事故にともなう内部被ばく健康調査
12	国際健康開発研究科	研究	12-6・下から14行目	第三者から社会的意義に高い評価を受けており、	第三者から社会的に高い評価を受けており、